

ブロードバンドに  
乗り換えても  
URLはそのまま



集中企画

3,000円から始める

ホスティング

＆マイドメイン

ブロードバンドサービスを使いたいと思いつつ、ホームページやメールアドレスを変えたくないために乗り換えを躊躇している人はいないだろうか。そんな人におすすめなのがホスティングだ。これからのブロードバンド時代は接続プロバイダーとは別にホスティングも使って、自由にアクセスラインを選ぶのがあたりまえになる。しかも、独自ドメインをとればURLもわかりやすくなって一石二鳥。ここでは、安価になったホスティングの魅力を紹介しよう。

菅野 哲

Photo : Nakamura Tohru



使い勝手も自由度も接続プロバイダーより大幅UP!

# ホスティング サービスの魅力

「ホスティングサービス」とは、いったいどのようなサービスなのだろうか。  
ここでは、接続プロバイダーとの違いと独自のメリットを紹介しよう。

## ブロードバンド時代の“賢い選択”

接続プロバイダーとは異なり、ホスティングは「インターネットに接続するサービス」自体は提供しないので、別途接続プロバイダーとの契約は必要だ。ホスティングは別名レンタルサーバーとも呼ばれるように、あくまでもサーバーの一部を間貸しするだけのサービスなのだ。しかし、このサーバーはなにかと制約の多い接続プロバイダーのホームページエリアと違い、ユーザーが取得した独自のドメイン名で運用したり、自作のCGIを使ったりというように、ユーザーが自由自在に活用できる。これこそがホスティングの最大の特徴といえるだろう。

これからのブロードバンド時代には、次々と“より高速”なサービスが登場してくる。また、各サービス会社ごとの回線速度も異な

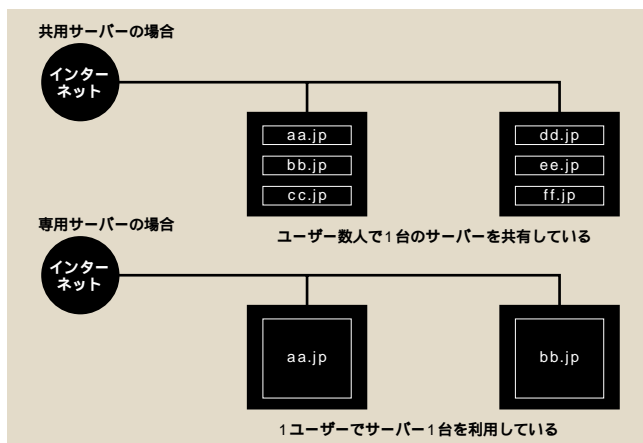
ってくるため、どのプロバイダーでも回線速度が横並びだったこれまでよりも“乗り換え”への要求は高くなる。

そうしたなかで接続プロバイダーのホームページエリアやメールアドレスを使っていると自由に乗り換えるのは難しくなる。しかし、ホスティングサービスを利用すればメールアドレスやURLは自分が取得した独自ドメイン、

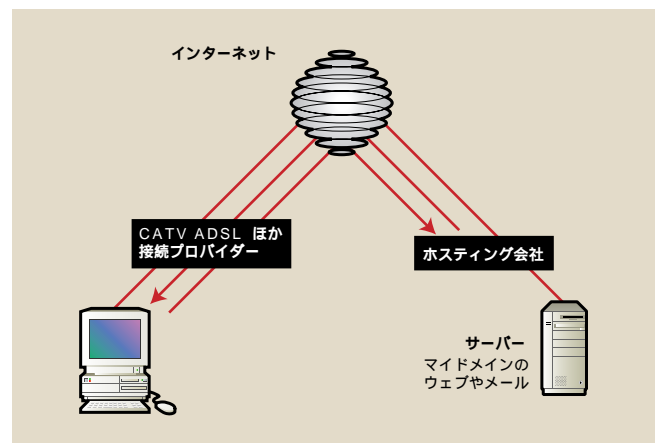
またはホスティングサービスから与えられたメールアドレスやURLを使えるので、たとえ接続プロバイダーを変更したとしてもメールアドレスやURLはそれまでと変わらない。最速のブロードバンド環境にいつでも自由に乗り換えられるのだ。ホスティングサービスはまさにブロードバンド時代の賢い選択方法だといえるだろう。

### ホスティングサービスの3大メリット

- ・自分で選んだオリジナルドメイン（マイドメイン）を利用できる
- ・接続プロバイダーを乗り換えてもメールアドレスやURLは変わらない
- ・CGIやアクセス解析など、高度なウェブ管理が可能になる



ホスティングサービスのしくみ



ホスティングサービスの利用イメージ

# ホスティングサービスの

# ？に答える

ホスティングといういまいちイメージがつかみにくいかも知れないが、決して敷居の高いサービスではない。ここではホスティングに関するよくある疑問にこたえよう。

## 費用が高いのでは？

### 月額1,000円程度でも使えるほど安価に

以前はホスティングというおもに企業ユーザーが中心だったため、全般的に料金は高めで個人が気軽に使えるというものではなかった。しかし、高速な回線の普及やディスクの容量あたりの価格が下がったことにより、ホスティングの価格も下がり、次第に一般ユーザーも増えてきた。最近では安いものでは月額1,000円から2,000円でも利用できるよ

うになった(192ページ参照)。そうした低価格なサービスのなかには、POPアカウントの数が少ないといった制限がある場合もあるが、個人で使うならばそれほど問題になることはないだろう。また、サーバーのディスクスペースを使わずに単に独自ドメインを運用するだけの「転送サービス」なら、なかには年額で1,000円程度という格安のサービスも登場している。ホスティングはもはや企業向けの高価なサービスではなくなっているのだ。

## URLは

## どうなるの？

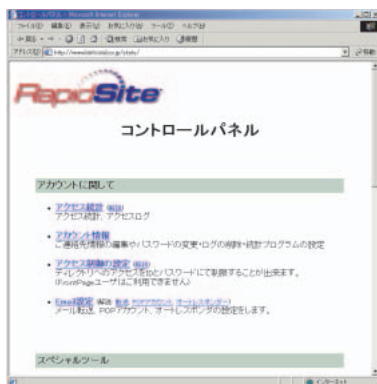
### 短くできる

ホスティングを使うメリットの1つに、マイドメインを使えることが挙げられる。マイドメインを使えば、接続プロバイダーでよくある「www.OO.ne.jp/user/」のような形式ではなく「www.OO.com」のようにできるため、URLは非常に短くなる。ホスティング会社のドメインを使う場合でも一般に接続プロバイダーよりは自由がきく場合が多い。また、マイドメインならドメイン名はたとえば自分の名前やサイト名など任意のものにできるため、接続プロバイダーのURLよりも格段にアピール力が強くなるし、覚えやすい。ドメインとはいわばサイトの表札のようなものだけに、このメリットは大きいだろう。

## 設定が難しいのでは？

### ウェブを使って簡単に高度な設定ができる

「サーバーを借りるとなると、ウェブやメールの設定も自分でやらなくてはならないし、難しいのでは？」と気になるが、ほとんどの場合、ウェブから簡単に設定できるメニューが用意されているので心配はいらぬ。接続プロバイダーでもウェブからサインアップや登録内容を変更できるところがほとんどだが、ホスティングではアクセス統計の解析やアクセス制御など、より高度な設定もウェブから行えるところが多い。



## ウェブベースでできる設定

- 「RapidSite パーソナルプラン」の例
- 住所などの連絡先の変更
- パスワードの変更
- アクセス解析プログラムの指定
- アクセス制御の設定
- メール転送、POPアカウント、自動返信の設定 etc.

# ホスティングサービスなら

# ココまでできる!

ホスティングサービスに関する疑問が解決したところで、今度はホスティングのメリットをさらにくわしくチェックしてみよう。自分用のサーバーを借りるということのメリットは想像以上に大きいのだ。

## マイメール

## アドレス

マイドメインを取得してホスティングサービスを利用するならば、マイドメインのメールアドレスもぜひ取り入れたい。ウェブから設定できるページで、メールアドレスとID、パスワードを登録したら、メールソフトのPOPサーバーとSMTPサーバーの設定をホスティングサービスで指定されたものに変更して、IDとパスワードを入力すれば接続プロバイダーの場合とまったく同様にメールの送受信を行えるようになる。

## PHPやデータベースへの対応

最近なにかと話題のPHPを利用したホームページや、MySQLなどのデータベースと連動したホームページもホスティングサービスを利用すれば実現できる。ただし、データベースの活用は上級コースでのみ利用できるようになっていることも多いので、予算を考えたいうえで検討しよう。なお、データベースについてはCGIと違って、ある程度スクリプトの知識が必要になる。中～上級者向けのサービスといえるだろう。

## オリジナルCGIが使える

接続プロバイダーのホームページサービスでは、オリジナルのCGIが使えるところは意外と少なく、プロバイダー側であらかじめ用意された掲示板やチャットといったものしか使えないところがほとんどだ。

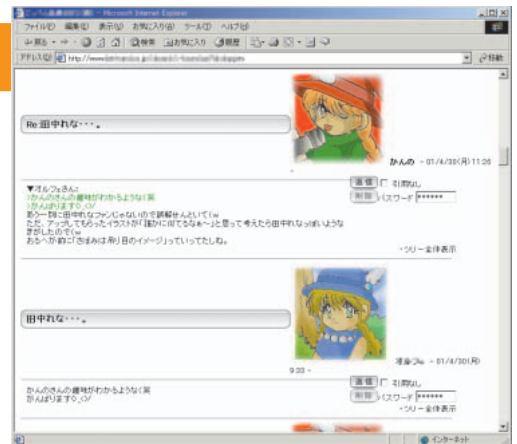
いっぽうホスティングサービスでは、基本的にどんなCGIでも利用でき（一部CGIが利用できないコースもある）、CGIを多用した個性的なホームページを運用できる。

たとえ自分でプログラミングができないとしても、無料でオリジナルCGIを公開してい

る多数のホームページを利用すれば簡単に自分のホームページにカッコイイCGIを組み込めるだろう。

### C - BOARD

[www.nk.rim.or.jp/~t\\_kimata/cgi/](http://www.nk.rim.or.jp/~t_kimata/cgi/)  
アイコン付き掲示板などの個性的なオリジナルCGIを好きなだけ設定できるC-BOARDも無料CGIの1つだ。



## マルチメディア対応

リアルオーディオなどのマルチメディアコンテンツの配信もホスティングを使えば可能になる。これらのマルチメディアコンテンツは、サーバー側で配信用の設定が必要だが、通常の接続プロバイダーのホームページサービスだと、そのような設定がされているところは非常に少ない。ホスティングサービスなら自分のニーズにあわせて設定できるので、ブロー

ドバンド時代に即した動画コンテンツの配信ホームページだって実現できるのだ。

なお、リアルオーディオなどのストリーミング対応データも、元のデータを準備すれば無料のツールで作成できるので、金銭的な負担が増える心配はない。マイドメイン&ストリーミングコンテンツで、サイトを一気にパワーアップしよう。

## ウェブ容量の拡張

ホスティングは通常のサービスメニューでも、接続プロバイダーに比べて大きなウェブ容量が用意されている場合が多いが、さらに必要なら、もちろん拡張もできる。拡張方法はホスティング会社によって異なるが、追加料金が発生するのでウェブ上の設定メニューからは変更できない場合が多い。そのような場合には、別途オンラインで「プラン変更の申し込み」が用意されていることが多いので、そこから申し込むといいだろう。

機能はシンプルでOK

# 低価格がイチバン!

最近ではマイドメインは運用したいが、なるべく費用は抑えたいという人向けの安価なサービスも登場している。月額1,000円弱からでも使えるので、試しに使ってみたいという人にもおすすめだ。

## ② 安価にマイドメインに乗り換えたい!

ホスティングサービスを利用する場合でも、インターネットへの接続に接続プロバイダーは必要なので、単にマイドメインを使ったウェブを作りたいだけなら、現在の接続プロバイダーの環境をそのまま流用するのも手だ。現在ホームページエリアに構築してあるウェブはそのままにしてホスティングの「ウェブ転送サービス」(下図)を利用するのだ。これは、マイドメインのURLへのアクセスを他のURLに転送するサービスだ。転送先に接続プロバイダーのウェブスペースを設定すれば、簡単にマイドメインに乗り換えることができ、転送だけならディスク容量も少なくないので安価なプランでもウェブスペースを無駄なく活用できる。ただし、この場合はサーバーの自由度が高いというホスティングの利

点は損なわれてしまうことには留意したい。

なお、メールについてもウェブ同様にマイドメインから接続プロバイダーのメールアドレスに転送するプランが用意されている。また、たとえば「RapidSite」の「ラビッドポインター」のようにPOPメールアカウント(195ページ参照)が使えるコースなら、転送しなくてもマイドメインで普通にメールを送受信できる。

### それでもコレは欲しい!

- ・ウェブから管理できる機能
- ・メール転送機能
- ・複数のPOPメールアカウント機能
- ・SMTPサーバーの利用

こんな人にオススメ

とにかく試してみたい人

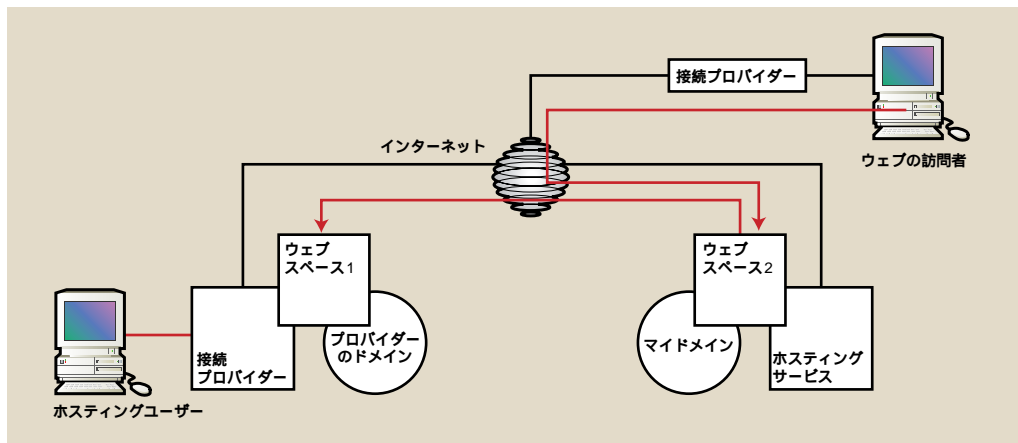


## ① とにかく安く利用したい!

通常の共用ホスティングサービスでも、比較的低価格のコースがある。低価格のプランは「CGIが利用できない、またはあらかじめ用意されているCGIしか利用できない」「ウェブスペースの容量が小さい」「POPメールアカウント数が少ない」などの点が一般的なコースよりも劣るが、これからホスティングをはじめようという人をターゲットにしているので、簡単にウェブサイトを作成するためのツールに関しては充実している場合が多い。とりあえず「安価にホスティングを使ってウェブを作りたい!」と考えている人にはピッタリのプランだといえるだろう。

### それでもコレは欲しい!

- ・ウェブの簡単作成機能
- ・ウェブから管理できる機能
- ・メール転送機能
- ・POPメールアカウント機能
- ・SMTPサーバーの利用



マイドメインのURLにアクセスしてきた訪問者がいると、接続プロバイダーのウェブスペースに設置したサイトのURLへ自動的に転送して訪問者を誘導する。

ウェブ転送サービスのしくみ



RapidSiteのウェブ転送設定例。マイドメインへのアクセスは、「Redirect」という項目に入力したURLに転送される。

## ③ メールだけでもマイドメインにしたい!

ウェブサイトを作るつもりはないからディスクスペースはいらないけれど、メールアドレスだけはマイドメインで利用したいという場合には、メールの利用に特化したホスティングサービスを利用すれば、通常よりも安価にホスティングを利用できる。

マイドメインのメールアドレスは特に自分でビジネスをしている人にとっては必須のものといえるだろう。自分の名前や屋号などのドメイン名なら覚えやすいし、信用度もアップする。

もちろん、接続プロバイダーを乗り換えてもアドレスは変わらないので、まさに「一生モノ」となるだろう。

### それでもコレは欲しい!

- ・ウェブから管理できる機能
- ・メール転送機能
- ・複数のPOPメールアカウント機能
- ・SMTPサーバーの利用

## 低価格が魅力のおもなホスティングサービス

サービスプロバイダー名	プラン名	初期費用	月額費用	取得できるドメイン種別(.comなど)	基本ディスク容量	ディスク増設の月額料金	POPアカウント数
<b>転送サービス</b>							
Power-user.com and Internet.ad.jp ウェブホストサービス www.power-user.com	ミニマムクラス	5,000円	83円 (年1,000円)	世界中すべてのドメイン	0MB (URL転送のみ)	クラスアップにて対応 (全IDメール転送)	0
WORLDNET www.worldnet.ne.jp	転送サービス	3,000円	500円 (年6,000円)	JPNIC、汎用JP	0MB (転送のみ)	×	0
OCN www.ocn.ne.jp/hosting/	ドメインエイリアス	3,000円～ 13,800円	2,500円	JPNIC	1MB(1ページ)	5MBごとに 400円	0
<b>機能制限あり</b>							
HIP hip.ne.jp	Plan 0	30,000円	1,500円	gTLD、JPNIC	5ページ	100MBごとに 3,000円	5
<b>メールのみ</b>							
AIRインターネットサービス www.air.ne.jp	AIRwebFRONTIER	10,000円	基本使用料2,000円 +ホームページスペース3,000円	gTLD、JPNIC	無制限(申告制。 初期50MB)	無料	1個300円
<b>制限なし</b>							
JOIN-AM www.join-am.ne.jp	スーパーエコノミー	10,000円	833円 (年10,000円)	gTLD、JPNIC	30MB	×	1
インターリンク www.interlink.or.jp	レンタルサーバ 「マイドメイン1000」	15,000円	1,000円	JPNIC	100MB	50MBごとに 250円	10
BekkoameInternet hosting.bekkoame.ne.jp	Flat Value	ドメイン既得時17,000円、 新規取得時30,000円	1,300円	gTLD、JPNIC、 汎用JP	10MB	×	10
ドメイン付きレンタルサーバサービス (アルファサービス) alpha-sv.com	1480	なし	1,480円	gTLD	30MB		1
ラピッドサイト株式会社 rapidsite.co.jp	プチプラン	5,000円	1,650円	gTLD、JPNIC、 汎用JP	15MB	×	1
ネスク・インターネット www.nsk.ad.jp	バーチャルドメインサービス(国際ドメイン、汎用JPDメイン)	3,000円	1,800円	gTLD、JPNIC	10MB	10MBごとに 1500	1
株式会社アイル www.isle.ne.jp	エントリープラン(仮)	9,000円	1,900円より	gTLD、JPNIC、 汎用JP	30MB	×	10 (計50MB)
SRSざくらインターネット www.sakura.ad.jp	バーチャルドメイン、 パーソナル	なし	2,000円	gTLD、JPNIC	100MB(ウェブ) +10MB(メール)	×	無制限
ASAHIネット www.asahi-net.or.jp	MMJP ホームページサービス	5,000円	2,200円	×	50MB	5MBごとに 180円	無制限
ハードコンピュータ株式会社 www.data.ne.jp	リモートサーバ (25MBレンタル)	10,000円	2,500円	gTLD、JPNIC、 汎用JP	25MB	初期費用×で 上位契約へ移行	1
ASJ www.asj.ne.jp/service/	ASエコノミー	10,000円	2,500円 (年30,000円)	gTLD、JPNIC、 汎用JP	ウェブは20MB、 メールは無制限	×	20
Netlaputa www.netlaputa.ne.jp	エントリーコース	5,000円	2,800円	gTLD、JPNIC	50MB		5
ファーストサーバ www.firstserver.ne.jp	ビジネス15	10,000円	3,000円	gTLD、汎用JP	15MB	×	30
株式会社CPI www.cpi.ad.jp	Shared1 Plan	10,000円	3,000円	gTLD、JPNIC、.to、.nu、 .ac、.ch、.cc、.li、.sh	100MB	×	50



高度な管理もラクラク！

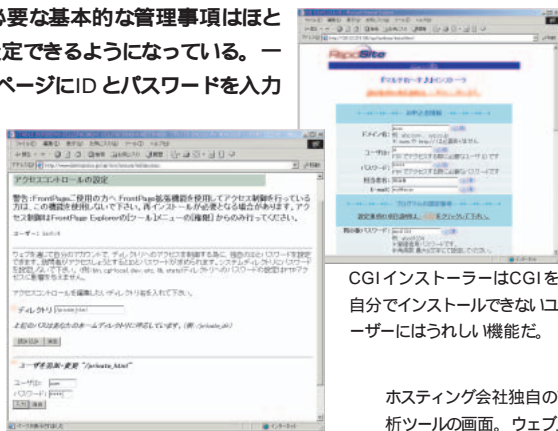
# 管理は ウェブから簡単に！

ホスティングサーバーの管理という、なにをどのような方法で管理するのか、どれくらいの知識や手間がいるのかが気になるが、いまではウェブを使って簡単に高度な管理ができるので心配は不要だ。

## ① 基本的なことは すべてウェブから簡単に

ホスティングを使ううえで必要な基本的な管理事項はほとんどのサービスがウェブから設定できるようになっている。一般的にはメンバー専用の管理ページにIDとパスワードを入力してログインする設定方式だ。おもな管理項目については下の表で個別に記載したとおりだが、基本的に項目はどのホスティング会社でもほぼ同じだと考えてよいだろう。

アクセス制限を使えば会員制サイトの運営も簡単ができる。



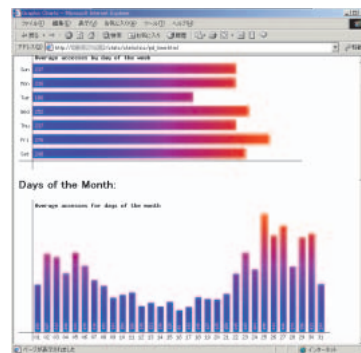
CGIインストーラーはCGIを自分でインストールできないユーザーにはうれしい機能だ。

ホスティング会社独自のアクセス解析ツールの画面。ウェブ上でグラフィカルなアクセス解析ができる。



## ② ホスティング ならではの高度な チェックもできる

接続プロバイダーでは難しいウェブのアクセスログ（生ログ）の閲覧や各ホスティング会社独自のアクセス解析ツール、Microsoft FrontPage などを使った高度な管理もホスティングなら実現できる。また、ウェブの管理画面から、特定のディレクトリーにIDとパスワードによるアクセス制限をかけることも可能だ。こうした、やや専門的な管理に関しては各社ともプランによって内容が異なるので、自分のニーズに照らし合わせたうえで選ぶとよいだろう。



### ウェブで管理できる項目が充実しているサービス

サービスプロバイダー名	プラン名	初期費用 (税抜き)	月額料金 (税抜き)	基本 ディスク容量	ディスク 増設の料金	ウェブで管理できる項目	アクセス ログの閲覧	アクセス制限 (.htaccess など)
ASJ <a href="http://www.asj.ne.jp/service/">www.asj.ne.jp/service/</a>	AS パワー100	10,000円	4,500円 (年54,000円)	150MB (メール 100 + ウェブ50)	30MB ごとに 1,000円	メール(リストアップ、アカウントの追加、削除、パスワード変更、メール転送、自動返信、AS ワークメールの設定) ウェブ(管理者パスワード変更、ディスクエリア確認、パスワードロック、コマンドパス調査、掲示板の設定、会議室の管理、フォームメールウィザード、アクセスカウンター、ビューアー、カウンターエディター、チャットコントロールパネル、ホームページ作成ウィザード)		
	AS スタンダード	10,000円	4,500円 (年54,000円)	ウェブは50MB、 メールは無制限				
DION <a href="http://www.dion.ne.jp">www.dion.ne.jp</a>	DION ホスティング サービス プラン20	3,000円	3,500円	20MB	50MB6,000円 100MB9,500円	メールアドレス設定、メール転送先設定、メール自動返信設定、アクセスカウンター初期値設定、ディスク容量割当て設定	編集ログを 送信	
OCN <a href="http://www.ocn.ne.jp/hosting/">www.ocn.ne.jp/hosting/</a>	メール&ウェブ30	3,000円 ~ 13,800円	4,800円	30MB	5MB ごとに 400円	POPメールアカウント、パスワード、転送メール、FTPパスワード、宛て先不明メール転送先、連絡用メールアドレス、アクセス制限設定(メール&ウェブ30のみ) ディスク使用量やデータ転送量の参照、プラン内容の参照など		
株式会社CPI <a href="http://www.cpi.ad.jp">www.cpi.ad.jp</a>	Shared1 Plan	10,000円	3,000円	100MB	x	メール設定、データベース、あらかじめ用意されたCGIのインストールなど		
株式会社アイル <a href="http://www.isle.ne.jp">www.isle.ne.jp</a>	ベーシックプラン(仮)	9,000円	4,900円 ~	100MB	20MB ごとに 1,000円	ファイル内容の変更、ファイルの削除、ファイル名の変更、メール転送の設定、パスワード設定、POPアカウントの追加、削除、ディスク使用量の確認、CGIのインストールなど		
ファーストサーバ <a href="http://www.firstserver.ne.jp">www.firstserver.ne.jp</a>	ビジネス15	10,000円	3,000円	15MB	x	計22項目		
	ビジネス100	10,000円	4,500円	100MB				
リムネット <a href="http://www.jp.inter.net">www.jp.inter.net</a>	マイサーバプラス(ダイヤルアップ接続オプション)	4,300円	3,700円(ダイヤルアップ接続料は別)	100MB	100MB ごとに 3,000円	パスワード変更、メールボックス設定、ディスク容量確認、アクセスカウンター設定、掲示板の設定、転送設定、自動返信設定		



こんな人にオススメ

個性的なメールアドレスを  
使いたい人

## ① ホスティングでもPOPメールは使える

ホスティングサービスでも「POPメール」や「POPアカウント」などと呼ばれるサービスを使えば、通常のプロバイダーとまったく同じ感覚でマイドメインのメールアドレスを利用できる。設定も簡単でサーバー側ではウェブ上の管理メニューからアカウント（メールアドレス）ごとのIDとパスワードを設定し、一方クライアントPCのメールソフトでは、POPサーバーとSMTPサーバーをホスティング会社指定のサーバー名に書き換えるだけでOKだ。

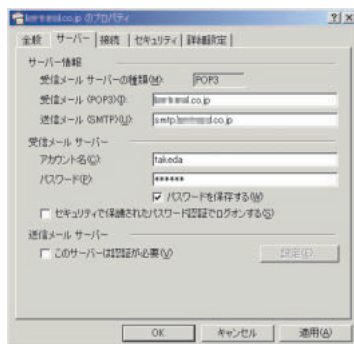
## ② 転送メールを賢く活用しよう

自分のウェブに来た人からメールを受け取る場合など、受信専用のメールアドレスならば、メール転送機能を利用するのが手軽で便利だ。単に転送先をいつも利用しているメールアドレスに指定するだけで、受信するパソコンのメールソフトの設定は変更する必要はない。また、転送先には複数のメールアドレスを指定できるので、たとえば部署の代表アドレスに届いたメールを部員全員に転送するといった使い方もできる。

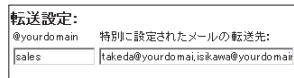
ウェブ以外でもこんなに便利

# メール機能も重視せよ!

マイアカウントを取得したらぜひチャレンジしたいのがオリジナルメールアドレスの作成だ。マイドメインのメールアドレスなら、接続プロバイダーでは取れなかった人気のアドレスも簡単に取得できる。



OutlookExpressでのPOPアカウントの設定例。アカウント、パスワードは管理メニューで作成したもの。POP、SMTPサーバーはホスティング会社指定のもの。



ウェブ上の管理メニューで転送メールを設定している例。この例では転送用アドレスへのメールを複数に転送する設定になっている。

POPアカウント:		
@yourdomain	ユーザー ID	パスワード
takeda	takeda	111111
isikawa	aaaaaa	123456
suzuki	sato	abcdef

転送ではなく、ウェブ上の管理メニューを使ってPOPアカウントを作成している例。作成できるアカウント数はサービスごとに異なる。

### メールサービスが充実しているサービス

サービスプロバイダー名	プラン名	初期費用 (税抜き)	月額料金 (税抜き)	最低契約 期間	基本ディスク 容量	ディスク増設 の月額料金	POP アカウント数	転送メール アドレス数	SMTP サーバー
ASAHI ネット www.asahi-net.or.jp	独自ドメイン名サービス	10,000円	2,800円	2か月	50MB	5MBごとに180円	無制限	無制限	
	MMJPホームページサービス	5,000円	2,200円						
SRS さくらインターネット www.sakura.ad.jp	バーチャルドメイン・パーソナル	なし	2,000円	2か月	100MB(ウェブ) × +10MB(メール)		無制限	無制限	
	バーチャルドメイン・ビジネス	なし	5,000円						
WebARENA Suite (ウェブアーリーナスイート) Web.ARENA.ne.jp/suite/	クレジットカード支払いコース	3,000円	3,500円	3か月	50MB	10MBごとに300円 (最大300MBまで)	無制限	3	
	請求書・口座振替支払いコース	5,000円	4,300円						
ASJ www.asj.ne.jp/service/	ASパワー100	10,000円 (年54,000円)	4,500円	半年	150MB(メール 100 + ウェブ50)	30MBごとに 1,000円	無制限	1メールアドレス あたり10か所	
JOIN-AM www.join-am.ne.jp	ビジネス	10,000円	9,980円	半年	150MB	10MBごとに500円	無制限	無制限	×




オリジナルで差を付ける！

# CGIを使い倒す！

接続プロバイダーのホームページサービスではなにかと制限の多いCGIもホスティングなら自由に活用できる。ホスティングへの移行を機会にCGIをバリバリ活用してウェブのパワーアップを図ろう！

## ① オリジナルCGIはココが違う！

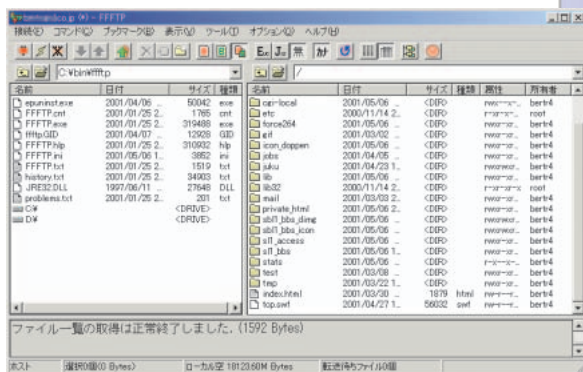
ホスティングの大きな魅力の1つにCGIが自由に使えるという点が挙げられる。接続プロバイダーでは、各社があらかじめ用意したCGI以外は使えないことが多いが、ホスティングなら自作をはじめ、kent-web  など、さまざまなCGI関連サイトで公開されているサンプルを使ってオリジナルのCGIを設置できる。こうしたサンプルを使えば、たとえば自分でプログラムできなくても簡単にカッコイイCGIを使えるようになる。たとえばよくある掲示板のCGI1つとっても、接続プロ

バイダーなどであらかじめ用意されているCGIは無難なデザインで機能もシンプルなものが多い。しかし、オリジナルのCGIなら「ID、パスワードによるアクセス制限」「レス式、一覧表示式の切り替え」「オリジナルアイコンの利用」「アクセス解析機能」「画像アップロード機能」「投稿があった場合にメールで管理者に通知する機能」などなど、実に多種多様なものがウェブ上に公開されており、これらを組み合わせることもできるので、自分のニーズにピッタリのものを作れるだろう。

## ② オリジナルCGIを使う場合のポイント

CGIサンプルを流用する場合には、各ホスティングサービスごとのサーバー環境にあわせてスクリプトの一部を書き換え、FTPソフトでサーバーにアップロードしてからパーミッションを変更すれば、自分のウェブでも使えるようになる。その際にポイントになるのが「perl」と「sendmail」のパスだ。多くの場合、perlは「/usr/local/bin/perl」、sendmailは「/usr/lib/sendmail」に設置されているが、必ずホスティングサービスの説明書やFAQなど

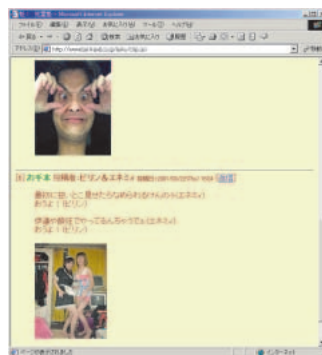
で確認しておこう。また、多くのCGI関連サイトにもスクリプト書き換えのポイントなどが解説されているので、それも参考にするとよいだろう。



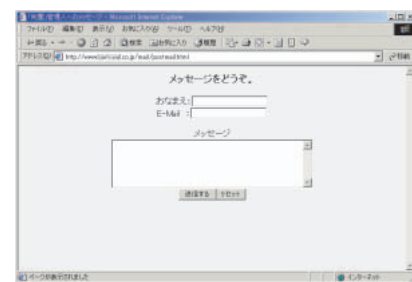
HTMLやCGIのアップロード、パーミッションの変更など、サーバー側とのやり取りのほとんどはFTPソフトで行う。

こんな人にオススメ

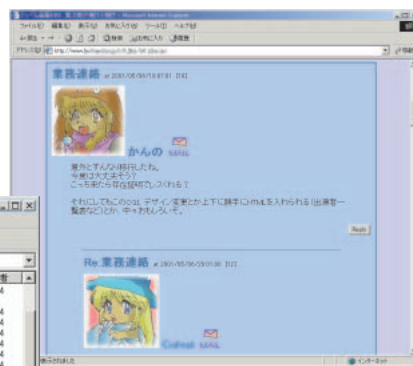
凝ったCGIでウェブを差別化したい人



画像アップロード掲示板の例。サイトのニーズにあった楽しいCGIを利用して訪問者にサービスしよう。



メール送信フォームの例。これなら訪問者にメールアドレスは知られない。なお、このCGIを使うにはsendmail対応の必要がある。

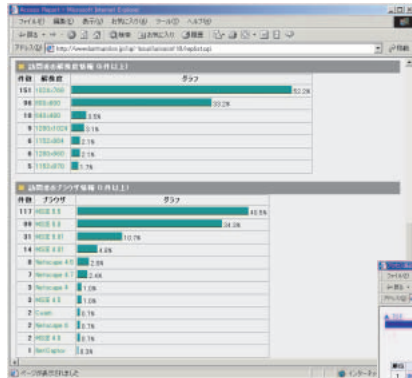


アイコンが表示されて、さらにパスワードロックがかかるタイプの掲示板の例。このような掲示板はオリジナルCGIでないといと実現が難しい。

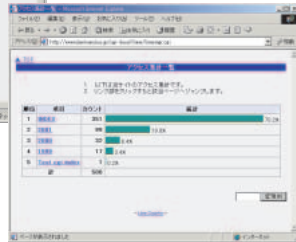
### ③ CGIでウェブの管理もパワーアップ!

管理者にとっては強力なアクセス解析用のCGIが使えるというのも見逃せないポイントだ。194ページで述べたとおり、各ホスティング事業者が用意したアクセス解析も使えるが、オリジナルCGIのアクセス解析を使えば、画面の解像度など、より自分の知りたい細かな情報も得られるので、訪問者に喜

ばれるウェブデザインやコンテンツを作る際の参考データにもなる。いわゆる「アクセスカウンター」も、単に訪問者にアクセス数を見せるだけではなく、トップページ以外の各ページ別のアクセス数をチェックするのに使えば、どれが人気コンテンツかが調査できる。また、1111など、いわゆる「キリ番」をゲットした訪問者をお祝いする機能など、訪問者に喜ばれるアクセスカウンターもある。



特定のページ (HTML) へのアクセス状況を解析するCGIの例。表やグラフを駆使してわかりやすく表示される。



サイト内の各ページへのアクセス数をカウントするCGIの例。人気コンテンツの調査には不可欠のCGIだろう。

### CGIに柔軟に対応しているサービス

サービスプロバイダー名	プラン名	初期費用 (税抜き)	月額料金 (税抜き)	基本ディスク容量	ディスク増設の月額料金	用意されているcgiの種類	オリジナルcgi	perl	sendmail
AIRインターネットサービス www.air.ne.jp	AIRweb FRONTIER	10,000円	基本料2,000円、ホームページベース3,000円	無制限(申告制、初期50MB)	無料	アクセスカウンター	(3,000円)		
ASJ www.asj.ne.jp/service/ ASスタンダードプランもある	ASパワー100	10,000円	4,500円(年54,000円)	150MB(メール100+ウェブ50)	30MBごとに1,000円	掲示板、会議室、フォームメール、チャット、アクセスカウンター、ランダムバナーなど			
	ASエコノミー	10,000円	2,500円(年30,000円)	20MB	×	掲示板、会議室、フォームメール、アクセスカウンター	(別途CGIサーバー5MB)		
BekkoameInternet hosting.bekkoame.ne.jp Squareプランもある	Flat Value	ドメイン所有済み17,000円、新規取得30,000円	1,300円	10MB	×	フォームメール			
	Flat Entry		2,000円(会員1,600円)	50MB					
	Flat Plus		3,500円	100MB					
HIP hip.ne.jp	Plan 0	30,000円	1,500円	5ページ	100MBごと	アクセスカウンター、入力フォーム、BBS、自動ホームページ作成、バナー交換、ショッピングカート、会員登録システム			
	Plan 1	15,000円	2,500円	15MB	に3,000円				
	Plan 2	15,000円	5,000円	40MB					
interQ MEMBERS members.interq.or.jp	.comバリューバック	3,000円	3,800円	100MB	×	アクセスカウンター、フォームメール			
JOIN-AM www.join-am.ne.jp	スタンダード	10,000円	4,980円	80MB	10MBごとに	アクセスカウンター、BBS			
	ビジネス	10,000円	9,980円	150MB	500円	アクセスカウンター、BBS、チャット			
Netlaputa www.netlaputa.ne.jp	エントリーコース	5,000円	2,800円	50MB		カウンター、掲示板、フォームデコード			
	ドメインサーバー	20,000円	5,000円	50MB	10MBごとに1,000円	各種無料CGI			COM利用(BASP21)
Power-user.com and Internet.ad.jp ウェブホストサービス www.power-user.com	パーソナルクラス	5,000円	816円(年9,800円)	10MB	クラスアップにて対応	アクセスカウンター、携帯電話別アクセス振り分け、携帯電話対応ウェブメールグループウェアほか多数	CGI専用サーバーで		
SRS さくらインターネット www.sakura.ad.jp	ムーブ!クラス	5,000円	1,650円(年19,800円)	50MB					
	エコノミークラス	5,000円	2,483円(年29,800円)	100MB					
WebARENA Suite (ウェブアリーナスイート) Web.ARENA.ne.jp/suite/	ベーシッククラス	5,000円	4,583円(年55,000円)	300MB					
	パーチャルドメイン・パーソナル	なし	2,000円	100MB(ウェブ)+10MB(メール)	×	アクセスカウンター			
YMC www.ymc.ne.jp	パーチャルドメイン・ビジネス		5,000円						
	クレジットカード支払いコース	3,000円	3,500円	50MB	10MBごとに300円(最大300MB)	簡易アクセスカウンター、フォームメール			
アストラムネットコム株式会社 www.astrum.ne.jp	請求書、口座振替支払いコース	5,000円	4,300円						
	エントリープラン	5,000円	3,500円	200MB	上位プランへの変更	計6種類を用意			
株式会社CPI www.cpi.ad.jp	スタートプラン	10,000円	5,000円	500MB					
	eスペース	10,000円	3,800円	100MB		複数用意			
株式会社アイル www.isle.ne.jp	ブロンズサービス	10,000円	4,500円	50MB					
	Shared1 Plan	10,000円	3,000円	100MB	×	イメージマップ、アクセスカウンター、フォームメール、メールDEファックス、サーチエンジン、ランダムリンク、掲示板、ディスカッションボード、アンケートなど			
ネスク・インターネット www.nsk.ad.jp	ベーシックプラン(仮)	9,000円	4,900円~	100MB	20MBごとに1,000円	フォームメール、ゲストブック、高機能掲示板、ランダムバナー表示、ランダムテキスト表示など			
	パーチャルドメインサービス	3,000円	1,800円	10MB	10MBごとに1,500円	アクセスカウンター、フォームメール			
ファーストサーバ www.firstserver.ne.jp	ビジネス15	10,000円	3,000円	15MB	×	計13個を用意			
	ビジネス100	10,000円	4,500円	100MB					
ラピッドサイト株式会社 rapidssite.co.jp	パーソナル	10,000円	4,500円	50MB	5MBごとに750円	ゲストブック、掲示板、アクセスカウンター、フォームメール			
リムネット www.jp.inter.net	マイサーバープラス	4,300円	3,700円(ダイヤルアップ接続料は別)	100MB	100MBごとに3,000円	フォームメール、掲示板			

BBS(ビー・ビー・エス/Bulletin Board System): いわゆるインターネットマガジン投稿システムのこと。ブラウザ上で投稿した話題に返信を付ける形式のオンライン掲示板ができるようにしたページ。開設するにはサーバー上で動くプログラムが必要になる。自分でCGIスクリプトを設置する(有料)・無料のレンタル掲示板もある。

話題のスクリプトを先取り!

# PHPを 使って自慢しよう

CGIよりも簡単に記述でき、SSIよりも管理が楽なPHPはいま注目のスクリプト言語だ。しかし、接続プロバイダーでは現在対応しているところはない。せっかくホスティングを使うなら、ぜひトライしてみよう。



## ① PHPの使用はホスティングの特権

PHPは、従来のCGIに代わるスクリプト言語としていま注目を浴びている「赤マル急上昇」の技術だ。その最大の特徴は、CGIでよく使われるPerlなどは異なり、スクリプトをHTML中に埋め込めるという点だ。そのため、従来よりも記述が簡単なうえ、SSIのようにファイルが複数にならないため、管理もしやすいという利点がある。一見、Javaスクリプトにも似ているが、Javaスクリプトがクライアント側で実行されるのに対して、PHPはサーバー側で実行される点が異なる。ただし、PHPはサーバーが対応していることが動作条件となるため、現在はまだほとんどすべての接続プロバイダーで利用できない。しかし、ホスティングではPHP対応のサービスが急増しているので、いち早く最新スクリプトが活用できるのだ。

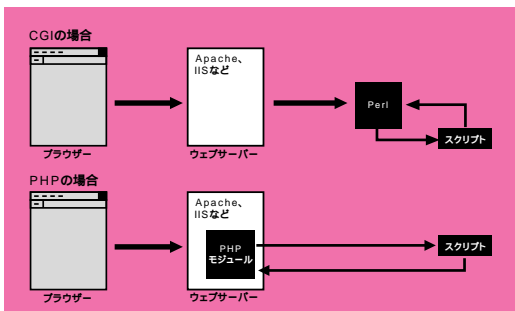
```
<html>
<head><title> ~ </title></head>
<body>
あなたで
<?php
$filename = "count.dat";
$file = fopen($filename, "r");

?>
人目です。
```

この部分は通常のHTML

この部分がPHPのスクリプト

PHPのソース例



PHPの仕組み

外部のプログラム（Perlなど）を呼び出すCGIと違い、PHPはウェブサーバーに組み込まれた形で動く。そのため、PHPのモジュールが組み込まれていないウェブサーバーではPHPは動かない。

## PHPが使えるサービスの一覧

1月額5,000円のPlan2もある。 2月額4,583円（年55,000円）のベーシッククラスもある。

サービスプロバイダー名	プラン名	初期費用 (税抜き)	月額料金 (税抜き)	基本ディスク容量	ディスク増設の月額料金	PHP	データベース
ASJ www.asj.ne.jp/service/	AS/パワー100	10,000円	4,500円 (年54,000円)	150MB (メール100 + ウェブ50)	30MBごとに1,000円		x
	ASスタンダード	10,000円		50MB (メール無制限)			
	ASエコノミー	10,000円	2,500円 (年30,000円)	20MB (メール無制限)	x		
HIP <sup>1</sup> hip.ne.jp	Plan 0	30,000円	1,500円	5ページ	100MBごとに3,000円		MySQL/ PostgreSQL
	Plan 1	15,000円	2,500円	15MB			
Power-user.com and Internet.ad.jp ウェブホストサービス <sup>2</sup> www.power-user.com	パーソナルクラス	5,000円	816円 (年9,800円)	10MB	クラスアップにて対応		PostgreSQL
	ムーブ!クラス	5,000円	1,650円 (年19,800円)	50MB		(オプション)	
	エコノミークラス	5,000円	2,483円 (年29,800円)	100MB			
YMC www.ymc.ne.jp	エントリープラン	5,000円	3,500円	200MB	上位プランへの変更		x
	スタートプラン	10,000円	5,000円	500MB			
アストラムネット.コム株式会社 www.astrum.ne.jp	eスペース	10,000円	3,800円	100MB			x
	プロンスサービス	10,000円	4,500円	50MB			
株式会社CPI www.cpi.ad.jp	Shared1 Plan	10,000円	3,000円	100MB	x		PostgreSQL
ラビッドサイト株式会社 rapidsite.co.jp	パーソナル	10,000円	4,500円	50MB	5MBごとに750円		x





ウェブ以外にもこんなに便利

# データベースでウェブをパワーアップ

長年ウェブを更新していると次第にページの内容が肥大化して、うまくナビゲーションできなくなることがある。そんな場合はデータベースを使って検索できるようにすれば、訪問者の利便性を向上できるだろう。

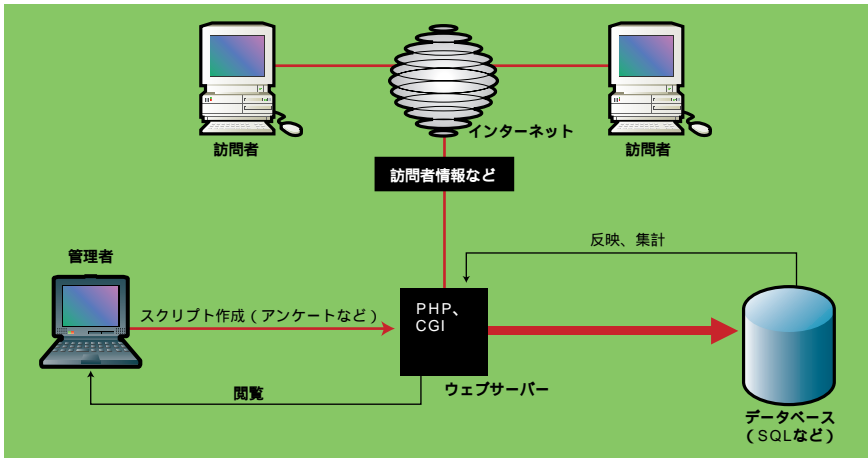
## ① データベースは究極のサーバー活用法

CGIやPHPを使えばもちろん掲示板やアンケートフォームのようなインタラクティブな仕組みも作れるが、その実力をもっとも実感できるのはデータベースとの連携だ。「情報」というデータを提供する以上、ウェブ自身がある種のデータベースであり、それを有効に活用しなくてはもったいない。実際、すでに大手の検索エンジンやオンラインショップ、会員制サイトなどでは、データベースの利用は一般的となっているが、ホスティングを使えば、個人でも同様の検索機能を自分のウェブに追加できる。

その場合には「SQL」(Structured Query Language)というデータベース言語が使われることが多く、CGIやPHPを通してSQLを呼び出してデータベースを検索することになる。「SQL」にはいくつかの種類があるが、通常、ホスティングでは「PostgreSQL」や「MySQL」を提供している場合が多い。ただ

し、SQLが使えるプランは料金が高めのことが多いので、予算とニーズの検討が必要になるだろう。

### データベースの仕組み



ウェブサーバーのプログラム上でPHPが稼動して、別のプロセスとして稼動しているデータベースを呼び出す。

### データベースが使えるサービスの一覧

サービスプロバイダー名	プラン名	初期費用 (税抜き)	月額料金 (税抜き)	基本ディスク容量	ディスク増設の月額料金	POP アカウント数	PHP	データベース
HIP hip.ne.jp	Plan 0	30,000円	1,500円	5ページ	100MBごとに3,000円	5		MySQL/ PostgreSQL
	Plan 1	15,000円	2,500円	15MB		20		
	Plan 2	15,000円	5,000円	40MB		20		
ParkNet www.parknet.ne.jp	ドメインサーバー	20,000円	5,000円	50MB	10MBごとに1,000円	20	×	ACCESS
Power-user.com and Internet.ad.jp ウェブホストサービス www.power-user.com	パーソナルクラス	5,000円	816円 (年9,800円)	10MB	クラスアップにて対応	5	(オプション)	PostgreSQL
	ムーブ!クラス	5,000円	1,650円 (年19,800円)	50MB		30		
	エコノミークラス	5,000円	2,483円 (年29,800円)	100MB		50		
	ベーシッククラス	5,000円	4,583円 (年55,000円)	300MB		100		
株式会社CPI www.cpi.ad.jp	Shared1 Plan	10,000円	3,000円	100MB	×	50		PostgreSQL

ホスティングを使うなら必ず取りたい！

# マイドメインで 一國一城の主になろう

ホスティングを使うなら、同時にマイドメインも取得したい。マイドメインはインターネット上のあなたの居城を示す“表札”だといえるし、アクセスラインを乗り換えてもメールアドレスやURLの変更がいなくなるメリットは絶大だ。ここではマイドメインの取り方や注意点について説明しよう。

## マイドメインを取るメリット

接続プロバイダーを使う場合のURLやメールアドレスは、たとえばメールアドレスなら@より前の部分など、一部分に限っては好きなものを選べるが、それ以外の部分は基本的に各接続プロバイダーによって自動的に決められてしまう。しかし、マイドメインを取得すれば、自分のホームページのURLやメールアドレスを格段に覚えやすいものにできる。また、接続プロバイダーを乗り換えてもURLやメールアドレスを変更する必要がないというのも、自由にアクセスラインを選びたいブロードバンド時代には見逃せないメリットだろう。

### URLの表記方法の違い

(一般例で実際は各社で若干異なる)

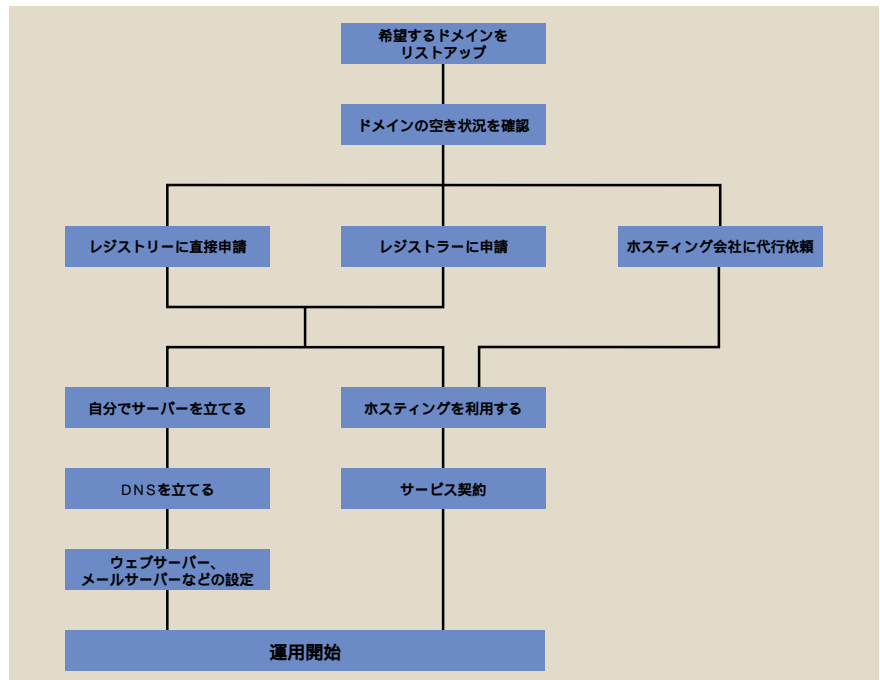
- ・接続プロバイダー  
http://www.〇〇.ne.jp/~user/
- ・ホスティングサービス  
http://www.user.〇〇.ne.jp/  
http://210.xxx.xxx.xxx/
- ・マイドメイン  
http://www.〇〇.jp/

## 取得できる

## ドメインの種類

ドメインにはさまざまな種類のものがあるが、ここでは個人でも容易に取得できる「.com」「.net」「.org」の3つのgTLD(.bizや.infoは夏以降運用予定のため、ここでは除く)と、2001年7月から本格運用が開始される予定(登録受け付けはすでに開始)の汎用jpドメインについて解説する。このほかにも「co.jp」や「gr.jp」といった日本の国別ドメインがあるが、これらはクローズドポリシー(審査制)を採っているため、たとえば法人の証明があるなど、個人が気軽に取得するには向いていない。また、ほかの国のドメインもトンガの「.to」やツバルの「.tv」のような例外はあるものの、一般的にはクローズドポリシーを採っているため取得は容易ではないため、ここでは省いた。

### マイドメインの取得から運用まで



# ドメインの取得方法

gTLDや汎用jpドメインは取得済みのものでなければ、基本的にどんなものでも登録できる(ただし、英字は63文字以下、日本語は15文字以下)。希望のドメインが空いているかどうかは、「IPドメインSEARCH」<sup>Jump</sup>のようなサイトで確認できる。登録自体は「レジストラー」と呼ばれる請負い業者が行うのだが、有料で代行してくれるホスティング会社もある。

.comや.jpなど、各ドメインのデータベースの維持や管理は実際には「レジストリー」と呼ばれる企業が行う。レジストリーが卸したドメインを各レジストラーが独自の価格でユーザーに小売りするわけだ。直接レジストラーでも登録できるが、レジストラーの小売り価格よりも高い金額となることが多い。

なお、レジストリーは汎用JPドメインの場合は「日本レジストリサービス」

(JPRS) .com、.net、.orgの3つのgTLDの場合は「VeriSign GRS」のみとなる。また、現在ICANNからの認可を受けて日本でgTLDを販売しているレジストラーは下表の4社のみだが、そのほかにも多数のレジストラーが存在する。一方、汎用jpドメインについては400社を超え、多くのホスティング会社でも登録できる。

<sup>Jump</sup> [www.mse.co.jp/ip\\_domain/](http://www.mse.co.jp/ip_domain/)

## 日本でのドメイン取得料金の比較例

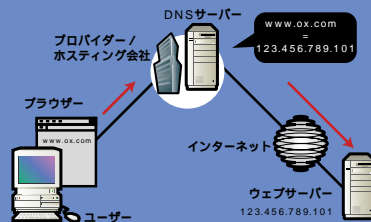
社名	URL	登録料	維持費	備考
汎用JP				
MSE (レジストラー)	<sup>Jump</sup> <a href="http://www.mse.co.jp">www.mse.co.jp</a>	12,000円	5,000円/年	同社の転送サービスを使えば維持費は無料。
ASAHIネット (ホスティング兼レジストラー)	<sup>Jump</sup> <a href="http://www.asahi-net.or.jp">www.asahi-net.or.jp</a>	5,000円	500円/月	ほかに初期費用10,000円、月額2,800円が必要。
JPRS (レジストリー)	<sup>Jump</sup> <a href="http://jprs.jp">jprs.jp</a>	14,000円	7,000円/年	-
.com .net .org (ICANNから直接認可を得たレジストラー)				
(株)国際調達情報	<sup>Jump</sup> <a href="http://www.psi-domains.com">www.psi-domains.com</a>	11,000円 / 2年	登録料に含む	所有者の名義変更は15,000円。
FM-net	<sup>Jump</sup> <a href="http://www.fm-net.ne.jp">www.fm-net.ne.jp</a>	3,200円 / 年	登録料に含む	クレジットカード一括の場合、2年登録は6,000円。
グローバルメディアオンライン(株)	<sup>Jump</sup> <a href="http://www.onamae.com">www.onamae.com</a>	4,200円 / 年	登録料に含む	登録年数に応じて割り引きがある。
(株)計算機科学研究所	<sup>Jump</sup> <a href="http://www.rics.co.jp">www.rics.co.jp</a>	3,600円 / 年	登録料に含む	登録年数に応じて割り引きがある。
.com .net .org (海外レジストラー公認のレジストラー)				
WORLDNIC-JP	<sup>Jump</sup> <a href="http://www.worldnic-jp.com">www.worldnic-jp.com</a>	9,600円 / 2年	登録料に含む	米ネットワークソリューションズ公認のサービス。

## こ ん な こ と に も 注 意 し よ う !

マイドメインを取得する際には、以下のような点にも注意しよう。

### ① DNS との関係

インターネットでアドレスといえば本来はIPアドレスのことだが、数字の羅列であるIPアドレスは覚えづらい。そこで数字を普通の言葉に置き換えるために登場したのがドメイン名だ。ブラウザに打ち込んだドメイン名はDNS (Domain Name System) によってIPアドレスに変換される。したがって、ドメインを取得してもDNSサーバーにそのドメイン名に対応するIPアドレスを登録しないと、ドメイン名を入力してもアクセスできない。取得したドメインを運用する際はホスティング会社などにDNSサーバーの設定も忘れずに依頼しておこう。なお、汎用JPドメインでは、ドメインを保持するだけで実際に運用しない場合は維持費のみを払えばDNSサーバーへの登録を行う必要はない。



### ③ こんなドメイン名は取れない

gTLDは基本的に先願制とはいえ、他人の商標や権利を侵害するようなドメインの取得は避けるべきだ。最近では裁判などでもこうした「サイバースクワッティング」には厳しく、商標権などを持つ側が勝つ傾向が強い。故意に悪用を狙うのは論外だが、自分に関係が薄い場合、他人の名称や商標をドメイン名にするのは避けたいほうがいい。汎用jpドメインではこうした問題を避けるため、抽選制度を採用している。なお、公序良俗に反する名称はレジストラーによっては登録してくれないこともある。

### ② 海外レジストラーの利用

gTLDや汎用jpドメイン以外でも、下表のようなドメインは日本のレジストラーで比較的簡単に取得できる。日本に取り扱いのレジストラーがない国のドメインを取りたいときには海外のレジストラーを使うことになるが、その場合は申し込みはもちろん、保守や更新の案内も外国語でやってくる。言葉がわからないばかりに知らないうちにドメインを消されてしまったなんてことがないように、語学に自信がある人以外は日本のレジストラーを使うほうが無難だろう。

しかし、海外にはたとえば「123CheapDomains.com」<sup>Jump</sup>のように年間10米ドル程度でドメインを維持できる格安レジストラーも存在するので、どうしても安くあげたい人は検討してみるのもいいだろう。

<sup>Jump</sup> [www.123cheapdomains.com](http://www.123cheapdomains.com)

### 日本語で取れるドメインの一例

ドメイン	発行している国	取り扱い業者のURL
.ac	アセンション島	<sup>Jump</sup> <a href="http://www.japan-nic.ac">www.japan-nic.ac</a>
.cc	ココス諸島	<sup>Jump</sup> <a href="http://webi.nic.jp.io">webi.nic.jp.io</a>
.ch	スイス	<sup>Jump</sup> <a href="http://www.cpi.ad.jp">www.cpi.ad.jp</a>
.li	リヒテンシュタイン	<sup>Jump</sup> <a href="http://www.cpi.ad.jp">www.cpi.ad.jp</a>
.nu	ニウエ島	<sup>Jump</sup> <a href="http://www.nihongo.nu">www.nihongo.nu</a>
.sh	セントヘレナ島	<sup>Jump</sup> <a href="http://www.trustnames.com">www.trustnames.com</a>
.tj	タジキスタン	<sup>Jump</sup> <a href="http://www.maxhome.com.tj">www.maxhome.com.tj</a>
.to	トンガ	<sup>Jump</sup> <a href="http://www.tonic.jp.to">www.tonic.jp.to</a>
.tv	ツバル	<sup>Jump</sup> <a href="http://www.onamae.com">www.onamae.com</a>



# いまずぐ

# ドメインを取ろう

それではさっそくドメインを取ってみよう。ここでは、ホスティング会社に依頼する場合、レジストラーで登録する場合、それぞれのメリットや注意点を解説する。

## ホスティング会社に依頼すれば一石二鳥

マイドメインを取得して同時にホスティングサービスも利用するつもりなら、ドメインの取得もホスティング会社に頼むのが手軽でおすすだ。ホスティングとセットならドメイン取得後の維持費が無料になることもあり、トータルで考えた場合の手間やコストが節約できることが多いからだ。申し込みは多くの場合、ホスティング会社のホームページ上で申し込みフォームに入力し、住所や支払い方法（クレジットカードや銀行振込など）を選ぶだけでOKだ。クレジットカードの場合は申し込み後数日で、銀行振込の場合は入金後数日でマイドメインが取得でき、同時にホス

ティングのセットアップも完了するので、すぐにホームページやメールの運用ができるようになる。

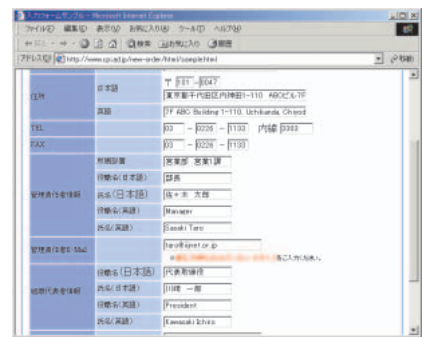
## マイドメインを取るだけならレジストラーが便利

いまずぐホスティングを使ってマイドメインを運用する予定はないが、とりあえずドメインだけは取得しておきたいという場合は、ホスティングがセットになっていないレジストラーを利用するのがよい。申し込み方法はホスティング会社に依頼する場合とほとんど変わらない。希望のドメインを決めて、あとは住所やクレジットカード番号などを入力するだけでいい。なお、ホスティングサービスは提

供してなくても、ドメイン転送サービスは多くのレジストラーが提供しているので、これを使えばレジストラーで取得したマイドメインへのアクセスを、接続プロバイダーや無料ホームページサービスのウェブやメールに転送できる。

## 汎用JPにするか.comにするか

ドメインを選ぶ場合、汎用JPにするか.com、.net、.orgのようなgTLDにするかは迷うところだ。実際には希望のドメインが空いてなければ仕方ないのだが、gTLDは取



CPIのドメイン登録の申し込みフォーム。どのホスティング会社やレジストラーでも記入事項はほとんど変わらない。

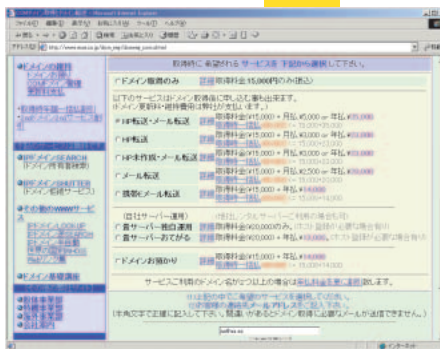
# ドメインの申し込み方

ドメインの取得はすべてオンラインで完結できる。その手順はgTLDやその他の海外ドメイン、汎用JPドメインでもほぼ同じだ。ここでは「MSEのドメイン専門館」を例に、実際のドメイン取得の手続きのステップを確認してみよう。MSEはレジストラーであり、ホスティングサービスは行っていないが、ホスティング会社に代行を依頼する場合でも、ドメイン取得の手順はほとんど同じだ。

www.mse.co.jp

### ① 希望のプランを選択

ドメイン取得プランを選び、連絡用のメールアドレスを入力する。今回は「HP転送・メール転送」プランを選択した。



### ② 申し込み(汎用jpの場合)

希望ドメイン名と住所、氏名などの個人情報情報を英文と日本語の両方で入力する。さらにJPNICのWHOIS検索サイトで公開する情報も登録できる。

得済みになっているドメイン名が多い。一方、汎用JPドメインは登録受け付け開始後まだ間もないので希望のドメインが取れる可能性が高い。また、汎用JPドメインはすべてのやり取りが日本語でできるし、維持費さえ払っていれば実際にDNSを登録しなくてもドメインの所有権を保持できる点は魅力だ。悩むならマイドメイン初心者は汎用JPドメインにするのが安心だろう。

## ドメインの維持には更新が必要

せっかくドメインをとっても更新しなければ失効してしまう。そこで注意したいのが、ドメインごとに更新期間が異なる点だ。たとえばgTLDは最初の2年間は維持されるが、以後は1年ごとの更新となる。一方、汎用JPドメインは毎年更新費を納める必要がある。更新が間近になると、レジストラまたはホスティング会社からお知らせのメールが届くので、維持するつもりなら忘れずに更新しよう。なお、ホスティングサービスを利用する場合は、別途各社の規定期間ごとにホスティングの更新も行う必要がある。

## DNSは自宅のサーバーにも設定できる

グローバルIPが割り振られている常時接続環境なら、ホスティングを使わないで自宅のサーバーにDNSを設定することもできる。また、日本でもNTTコミュニケーションズなどが同様のサービスを開始したが、米国の「Register.com」のように、ウェブ上で自宅のIPアドレスを登録しておけば、マイドメインへのアクセスを自宅のウェブサーバーやメールサーバーに転送してくれるサービスもある。

Register.com  
www.register.com



Register.comの画面。マイドメインがどのIPアドレスに指定されているかが確認できる。

## gTLDや汎用JPドメインがとれるレジストラの一例

レジストラ名(サービス名)	URL	gTLD	汎用JP	汎用JP更新料
MSE	www.mse.co.jp/dom_reg/index.shtml	15,000円	12,000円	5,000円
ラビッドサイト株式会社	www.rapid-site.co.jp	5,000円	7,000円	7,000円
Domain Keeper	www.domain-keeper.net	2,000円	7,000円	7,000円
インターネットサービス	www.inet.ad.jp	15,000円/2年	10,000円	5,000円
HIP	get-domain.hip.ne.jp	7,000円/2年	-	-
ネットジャパン	www.domain-get.com	1,000円	1,000円	10,000円
どめいん屋なっと	domainya.net	3,000円	-	-
ドメインゲット.コム	www.domain-get.com	6,667円/2年	-	-
J5.com	www.j5.com	3,800円	14,000円	7,000円
株式会社サンスイ	www.worldnet.ad.jp	-	7,700円	5,000円
ヒューメシア	www.humeia.ad.jp	-	4,500円	4,500円

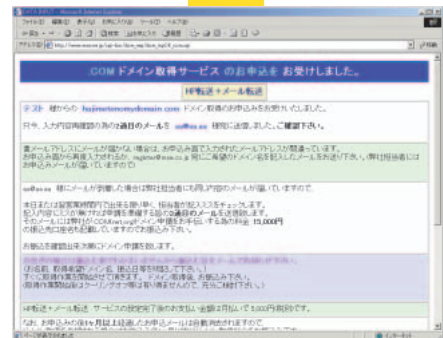
## ② 申し込み(.comの場合)

.comの場合、管理は米国で行うので、希望ドメイン名や住所、氏名などの個人情報はすべて英字で記入する。今回は転送プランなので、転送先もここで入力する。



## ③ 登録内容の確認

登録内容をすべて確認する。メールアドレスは特に大切なので間違えないようにしましょう。



## ④ 完了!

入力が終わると画面に修了の案内が出る。確認メールが届けば、申し込みは完了だ。今回はこのあとに料金を振り込む必要があるが、クレジットカードで払える場合も多い。

# おもなホスティング会社一覧

サービスプロバイダー名	プラン名	初期費用 (税抜き)	月額料金 (税抜き)	月払い	最低 契約 期間	取得できる ドメイン種別 (.comなど)	サーバー のOS	ウェブ サーバー プログラム	バックボーン容量	基本ディスク の容量	ディスク 増設の 月額料金	データ	
												制限	超過料金 (月額)
abaインターネットサービス www.aba.ne.jp	レンタルサーバー サービス	30,000円	4,980円		1か月	gTLD、JPNIC	Linux	非公開	Dionスタンダード 1.5Mbps	50MB	別途相談	なし	極端に多い 場合は警告
AIRインターネットサービス www.air.ne.jp	AIRweb FRONTIER	10,000円	基本料2,000円+ホーム ページスペース3,000円	個人は月 払いのみ	1年	gTLD、JPNIC	FreeBSD	Apache	NSPIX2 200Mbps、 GlobalCrossing 135Mbps	無制限(申告制、 初期50MB)	無料	なし	-
ASAHIネット www.asahi-net.or.jp	独自ドメインサービス	10,000円	2,800円		2か月	gTLD、JPNIC、 汎用JP	UNIX	非公開	海外100Mbps x 2、 国内NSPIX2 1Gbps、 国内JPIX1 1Gbps	50MB	5MBごと に180円	あり (非公開)	5MBあた り180円
ASJ www.asj.ne.jp/service/	MMJPホームページ AS1/ワウ-100	5,000円 10,000円	2,200円 4,500円(年54,000円)		半年	gTLD、JPNIC、 汎用JP	UNIX	Apache	8Gbps	150MB(メール 100+ウェブ50)	30MBごと に1,000円	なし	-
	ASスタンダード	10,000円	2,500円(年30,000円)						2.5Gbps	50MB 20MB (メール無制限)	x		
BekkoameInternet hosting.bekkoame.ne.jp	Flat Value	ドメイン所有済み	1,300円		1か月	gTLD、JPNIC、 汎用JP	Solaris	Apache	NSPIX2と 100Mbps	10MB	x	なし	-
	Flat Entry	17,000円、新規 取得30,000円	2,000円(会員1,600円)							100MB			
	Flat Plus		3,500円							100MB			
	Square	10,000円	4,500円(会員価格あり)						アパネット内	50~200MB		800MB/日 非公開	100MB/日あた り18,000円
DION www.dion.ne.jp	DIONホスティング サービスプラン20	3,000円	3,500円		半年	gTLD、汎用JP JPNIC	UNIX	非公開	非公開	20MB	50MB 6,000円、 100MB 9,500円	非公開	なし
HIP hip.ne.jp	Plan 0	30,000円	1,500円	x	3か月	gTLD、JPNIC	Linux	Apache	9Mbps	5ページ 15MB 40MB	100MB ごとに 3,000円	1GB	1GBあたり 2,000円
interQ MEMBERS members.interq.or.jp	Plan 1	15,000円	2,500円										
	Plan 2	15,000円	5,000円										
JOIN-AM www.join-am.ne.jp	.comバリューパック	3,000円	3,800円		8か月	gTLD	Solaris 2.6	ゼウス	300Mbps	100MB	x	あり (非公開)	極端に多い 場合は警告
	スーパーエコノミー スタンダード	10,000円	833円(年10,000円)	x	半年	gTLD、JPNIC	UNIX	Apache	1.5Mbps	30MB 80MB 150MB	x 10MBごと に500円	なし	上位料金コースに変更
	ビジネス	10,000円	9,980円							25MB	10MBごと に1,000円	なし	-
JustNet www.justnet.ne.jp	Myドメインパック	10,000円	3,900円		なし	gTLD	UNIX	Apache	非公開	25MB	10MBごと に1,000円	なし	-
Netlaputa www.netlaputa.ne.jp	エントリーコース	5,000円	2,800円		半年	gTLD、JPNIC	Solaris	Apache	10Mbps	50MB		345MB	なし
OCN www.ocn.ne.jp/hosting/	メール&ウェブ30 エントリー7	3,000円 ~13,800円	4,800円 3,500円		なし	JPNIC	UNIX	非公開	OCNバックボーン に直結	30MB 10MB(7ページ) 1MB(1ページ)	5MBごと に400円	2GB 1GB	10円/1MB 10円/1MB
ParkNet www.parknet.ne.jp	ドメインエイリアス ドメインサーバー	20,000円	5,000円		1か月	gTLD、JPNIC、 汎用JP	Windows NT、2000	IS4.0、 IIS5.0	LAN 10Mbps	50MB	10MBごと に1,000円	なし	-
Power-user.com and Internet.ad.jp	パーソナルクラス	5,000円	816円(年9,800円)		3か月	gTLD、JPNIC、 汎用JP	Linux	Apache	2.6Gbps/国際電話 会社通信キャリアア ル内IDCインターネ ットデータセンター 設置	10MB 50MB 100MB 300MB	クラスア ップにて 対応	なし	-
ウェブホストサービス www.power-user.com	ムー!クラス	5,000円	1,650円(年19,800円)							10MB			
	エコノミークラス	5,000円	2,483円(年29,800円)							50MB			
	ベーシッククラス	5,000円	4,583円(年55,000円)							100MB			
	ミニムクラス	5,000円	83円(年1,000円)	x	1年	gTLD、JPNIC	FreeBSD	Apache	各種IXに直結、大手ISPに直接 相互接続、マルチホーム環境	10MB(ウェブ) +10MB(メール)	x	原則 なし	-
SRS さくらインターネット www.sakura.ad.jp	パチドメイン・パーソナル パチドメイン・ビジネス	なし なし	2,000円 5,000円		2か月	gTLD、JPNIC	FreeBSD	Apache	100Mbps	50MB	10MBごと に300円(最大 300MB)	なし	-
WebARENA Suite (ウェブアリーナスイート) Web.ARENA.ne.jp/suite/	クレジットカード支払コース 請求書・ 口座振替支払コース	3,000円 5,000円	3,500円 4,300円		3か月	JPNIC	Linux	Apache	100Mbps	50MB	10MBごと に300円(最大 300MB)	なし	-
WORLDNET www.worldnet.ne.jp	ゴールドサービス シルバーサービス 転送サービス	10,000円 5,000円 3,000円	10,000円 5,000円 年6,000円		半年 1年	JPNIC、 汎用JP	ウインド ウズNT Linux、ウ インドウズNT	IIS	非公開	50MB 30MB 0MB (転送のみ)	10MBごと に500円 x	なし	-
YMC www.ymc.ne.jp	エントリープラン スタートプラン	5,000円 10,000円	3,500円 5,000円		1年	gTLD、JPNIC、 汎用JP	Linux	Apache	非公開	200MB 500MB	上位プラン への変更	なし	-
アストラムネット.コム株式会社 www.astrum.ne.jp	e7プラン e3プラン	2,000円 10,000円	980円(年10,000円) 3,800円		2か月	gTLD、JPNIC、 .toほか	Linux FreeBSD	Apache	100Mbps	0MB 100MB	x	なし	-
インターリンク www.interlink.or.jp	プロムサービス レンタルサーバ 「マイドメイン1000」	10,000円 15,000円	4,500円 1,000円		1か月	JPNIC	Solaris Linux	Apache	T3 x 3 MEXと100Mbps (LAN)	50MB 100MB	800MB/日 15,000円/100MB	なし	-
株式会社CPI www.cpi.ad.jp	Shared1 Plan	10,000円	3,000円	x	1年	gTLD、JPNIC、 .to、.nu、.ac、 .ch、.cc、.il、.sh	UNIX系	Apache	KDDIのバックボーンに光 マルチファイバーで10 Mbps + JPNIC100Mbps	100MB	x	なし	なし、極端に転送 量が多い場合は 断ることがある。
株式会社アイル www.isle.ne.jp	エントリープラン(仮) ベーシックプラン(仮)	9,000円 9,000円	1,900円~ 4,900円~		1か月	gTLD、JPNIC、 汎用JP	UNIX	非公開	2Gbps	30MB 100MB	x 20MBごと に1,000円	なし	-
ドメイン付きレンタルサーバ サービス(アルファサービス) alpha-sv.com	サブドメイン、1480、 1980、2980、4980、 9500	なし	1,480円 ~9,500円	自動引 落とし のみ	半年	gTLD	RedHat 6.2	Apache	1300Mbps、 650Mbps	30MB~ 500MB		なし	-
ネスク・インターネット www.nsk.ad.jp	パチドメインサービス (国際ドメイン、汎用JPドメイン)	3,000円	1,800円		1年	gTLD、JPNIC	Solaris	Apache	24Mbps	10MB	10MBごと に1,500円	なし	-
ハートコンピュータ株式会社 www.data.ne.jp	リモートサーバ(25MBレンタル) リモートサーバ(40MBレンタル)	10,000円 10,000円	2,500円 4,500円		1か月	gTLD、JPNIC、 汎用JP	UNIX	Apache	51Mbps	25MB 40MB	初期費用なしで 上位契約へ移行	2GB 4GB	上位契約へ 移行
ファーストサーバ www.firstserver.ne.jp	ビジネス15 ビジネス100	10,000円 10,000円	3,000円 4,500円		1年 半年	gTLD、 汎用JP	Linux	Apache	マルチホーム77.5Mbps (2001年7月未予定)	15MB 100MB	x	なし	-
ラビッドサイト株式会社 rapid.site.co.jp	プチプラン クイックページ ラビッドメールライト パーソナル	5,000円 6,000円 5,000円 10,000円	1,650円 2,900円 3,900円 4,500円		1年 半年	gTLD、JPNIC、 汎用JP	FreeBSD IRIX	Apache	620Mbps 535Mbps	15MB 10MB 20MB 50MB	x 5MBごと に750円	1000MB 3000MB	1MBごと に15円 1MBごと に15円
リムネット www.jp.inter.net	マイサーバプラス (ダイヤルアップ接続 のオプションサービス)	4,300円	3,700円(ダイヤル アップ接続料は別)	月払い のみ	半年	gTLD、JPNIC	FreeBSD	Apache	非公開	100MB	100MB ごとに 3,000円	なし	-
リンククラブ www.hosting-link.ne.jp	ホスティングサービス	9,000円	3,700円		半年	gTLD、JPNIC	Windows 2000サーバー	IIS	非公開/一次ISPのインター ネットデータセンター内	200MB	200MBごと に2,000円	特に なし	-

\*1 そのほか、パスワードロック、コマンド/バッチ調査、掲示板の設定、会議室の管理、フォームメールウイザード、アクセスカウンター、ビューア、カウンターエディター、チャットコントロールパネル、ホームページ作成ウイザード \*2 そのほか、アクセス制限設定(メール&ウェブ30のみ) ディスク使用量やデータ転送量の参照、プラン内容の参照など \*3 そのほか、アンケート、データベース連動ショッピングカート、QQ電子決済機能付きショッピングカート(電子決済はオプション)、ASエコノミーの場合は、ASホームページの設定とチャットコントロールパネルは使用不可 \*4 サーバおよびネットワークへの負荷が著しく高くなった場合、上位サービスへの移行をすすめる場合がある \*5 SSL利用無料 \*6 退会時の違約金なし \*7 簡易メールリクスド \*8 WEBMAIL、SSL、MLなどオプション多数 \*9 50MB以上の契約ではオリジナルCGIをオ



POP アカウント 数	転送メール アドレス数	SMTP サーバー	ウェブで管理できる項目	アクセ スログ の 閲覧	標準で利用 できるアクセ ス解析ソフト	アクセス制 御 (haccess など)	用意されている cgiの種類	オリジナル cgi	perl	send mail	PHP	デー タ ベ ース	telnet	備考
20	要相談		なし	x	x	x	なし			x	x	x	x	
1個300円	10		アカウント、パスワード設定、アクセ ス統計参照、ディスク容量確認	x	webalizer		アクセスカウンター	(3,000円)		x	x	x	x	*4
無制限	無制限		転送メール設定、メールアドレス 設定		x	x	アクセスカウンター、フォームデコ ード、掲示板、投票CGI、認証機能	一部		x	x	x	x	*5
無制限	メールアドレス あたり 10か所		メールリストアップ、アカウントの 追加、削除、パスワード変更、メール 転送、自動返信、ASワープメールの 設定、ウェブ(管理者パスワード変 更、ディスクエリア確認など)*1	x	analog3.11 /Unix.		掲示板、会議室、フォームメール、 チャット、アクセスカウンター、ラ ンダムバナー、ランダムテキスト					x		*6
50							掲示板、会議室、フォームメール、 アクセスカウンター	(別途CGI サーバー5MB)					x	
20							フォームメール							
10	10		パスワードの変更、メールアドレスの 発行、メーリングリストの設定、 メール転送、自動応答の設定など		analog		オプションでアクセスカウンターや BBS、チャットなど				x	x	x	*7
20														
50														
10~			パスワードの変更、メールアドレスの発行、メ ール転送の設定、オプションの申し込みなど		wwwstat (オプション)		アクセスカウンター、フォームメ ール、掲示板、日付、時計表示							*8
10	3		メールアドレス設定、メール転送先設定、メール自動返信設定、 アクセスカウンター初期権限設定、ディスク容量割当て設定	編集ログ を送信	x		アクセスカウンター、フォームメ ール、掲示板、日付、時計表示	x	x	x	x	x	x	*9
5	無制限		なし		Wusage/ analog		アクセスカウンター、入力フォーム、BBS、 自動ホームページ作成、バナー交換、ショ ッピングカート、会員登録システム					MySQL/ Postgre SQL		
20							アクセスカウンター、 フォームメール				x	x	x	
1つドメイン メールアドレス	1		なし	x	x		なし				x	x	x	
1	無制限	x	なし	x	x	x	アクセスカウンター、BBS							
20							アクセスカウンター、BBS、チャット							
無制限							フォームメール			x	x	x	パスワード 変更のみ	
5	3		メール設定	x	x	x	カウンター、掲示板、 フォームデコード				x	x	x	*10
5	1アドレスに つき2		メールアカウント	x	analog, webalizer		アクセスカウンター	x	x	x	x	x	x	
10	10	(メール送 信のPOPアカ ウントのみ)	POPメールアドレス、パスワード、転送 メール、FTPパスワード、宛て先不明メー ール転送先、連絡用メールアドレスなど*2	x	x	x	各種無料CGI							*11
5	5						アクセスカウンター、携 帯電話別 アクセス振り分け、携 帯電話対応 ウェブメールグル ープウェアほか多 数	CGI専用 サーバーで						*12
0	1		メール設定		NetIntellect		各種無料CGI			COM利用 (BASP21)	x	ACCESS	x	*13
20	要相談		ユーザー追加削除、転送メール設 定ほか多数	依頼す れば	グラフィカル、 ウェブアクセ ス分 析ソ フト Wusage6.0		アクセスカウンター、携 帯電話別 アクセス振り分け、携 帯電話対応 ウェブメールグル ープウェアほか多 数	CGI専用 サーバーで			(オプシ ョン)	Postgre SQL	(SSH)	*14
5	無制限				x	x	なし		x	x	x	x	x	
30							アクセスカウンター				x	x	x	
50							アクセスカウンター							
100							アクセスカウンター							
(全IDメール転送)							アクセスカウンター							
無制限	無制限		POPアカウント追加、転送メールアドレ ス追加、各種メールアドレス管理		x		簡易アクセスカウンター、 フォームメール				x	x	x	*15
無制限	3		メールアドレス作成、メーリング リスト作成、メール転送設定、契 約内容確認、使用容量確認など		x		アクセスカウンター、掲 示板、 アクセス解析、フォーム メール			x	x	x	x	
15	無制限	x	メール設定	オプシ ョン	CGI プログラ ム	x	アクセスカウンター、掲 示板、 アクセス解析、フォーム メール			x	x	x	x	
3				x	x		なし	x	x					
0	3		なし	x	x		なし	x	x					
50	3		パスワード変更、 アカウントの追加削除		analog		計6種類を用意					x	x	
100														
3	3	x	メール設定など	x	x	x	なし	x	x	x	x	x	x	
10	無制限						複数用意							
10	無制限		メールアドレスの登録	x	x	x	なし				x	x	x	
50	50		メール設定、データベース、あらか じめ用意されたCGIのインストール など		analog、 Webalizer		イメージマップ、アクセスカウンター、フォームメール、メール DEファックス、サーチエンジン、ランダムリンク、ランダムイ メージ、掲示板、ディスカッションボード、ゲストブック*3					Postgre SQL	x	
10 (計50MB)	5		ファイル内容の変更、ファイルの削除、ファ イル名の変更、メール転送の設定、パスワ ード設定、POPアカウントの追加・削除、ディ スク使用量の確認、CGIのインストールなど		analog	x	フォームメール、ゲストブック、高 機能掲示板、ランダムバナー表示、 ランダムテキスト表示、時刻表示 など	x	x	x	x	x	x	*16
50 (計150MB)	30						なし							*17
1~20 アカウント	x	共用	なし	x	x		なし				x	x	x	
1	無制限		パスワード変更、初期化、メール 転送、ディスク容量表示		Access watch	x	アクセスカウンター、 フォームメール				x	x	x	
1	3	x	なし	x	x		なし				x	x		
30	5			1,000円										(1,000円)
50	無制限		計22項目		analog		計13個を用意				x	x	x	
1	x		なし	x	x	x	なし	x	x	x	x	x	x	*18
10	20		メールアドレスなど											
20	30		メールアドレス、アクセス制御など											
5	10				analog、 MkStats analog		ゲストブック、掲示板、アクセスカ ウンター、フォームメール				x	x	x	
10	10程度		パスワード変更、メールボックス設定、ディ スク容量確認、アクセスカウンター設定、掲 示板の設定、転送設定、自動返信設定				フォームメール、掲示板							
20	20(1メールア カウントにつき1)		アクセスログ、掲示板、カウンター、オリジナルCGI、SSI対応ペー ジ、フォームメール、パスワード承認、メールアドレスの設定	解析結 果のみ	自社 オリジナル	x	掲示板、アクセスカウンターほか			準備中	x	x	x	*19

オプション契約可能 \*10 乗り換えユーザーは1か月分無料。常時接続アカウントが1,000円/月追加可能 \*11 オプションでメールアドレスの追加も可(50個まで) \*12 ホームページは作成ツールでのみ作成可能でページ数は7ページまで(FTPはx)。オプションでメールアドレスの追加も可(50個まで) \*13 オプションでドメイン転送サーバーまたはメールアドレスの追加も可(50個まで) \*14 他社からのサーバー移行、ミニマムおよびパーソナルクラスからのクラスアップ \*15 JPドメイン名申請手数料12,000円/SSL設定手数料8,000円(Digital ID取得の費用は含まない) \*16 無料ホームページ作成ツール利用可 \*17 無料ホームページ作成ツール利用可。アノニマスFTP、SSLセキュリティー \*18 SMTPサーバーの動作保証は行っていない \*19 各ユーザーの管理室サイトから常時接続、ダイヤルアップなどもオプションとして申し込める。



## [インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

**株式会社インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

[im-info@impress.co.jp](mailto:im-info@impress.co.jp)